



子どもたちの携帯電話やスマートフォンの利用状況

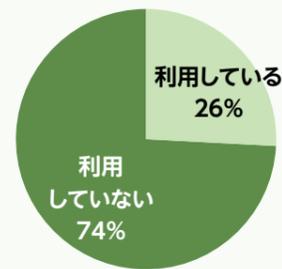
▶問合せ
学校教育グループ
☎079(435)0545

ゆとりある学校生活のため
ご協力をお願いします

LINEの利用率に関して

小学3年生から年齢が高くなるにつれて、LINEの利用率が高くなります。また、LINEを使っている子どもの方が、携帯電話やスマートフォンの使用時間が長くなる傾向があり、学力低下や睡眠不足などの影響も心配されるところです。

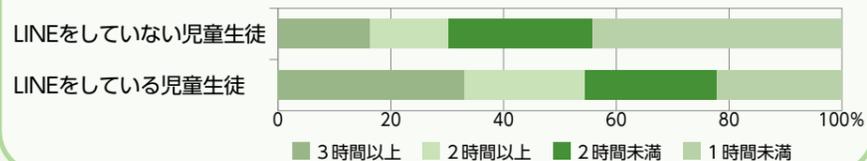
LINEを利用していますか
(小学6年生)



LINEを利用していますか
(中学3年生)



LINEの利用と携帯電話などの使用時間



ネット犯罪被害にあう子どもの95%がフィルタリング未利用

警察庁が公表したネット犯罪にあった95%の子どもが、フィルタリングを利用していませんでした。リスク回避のためにフィルタリングは重要です。

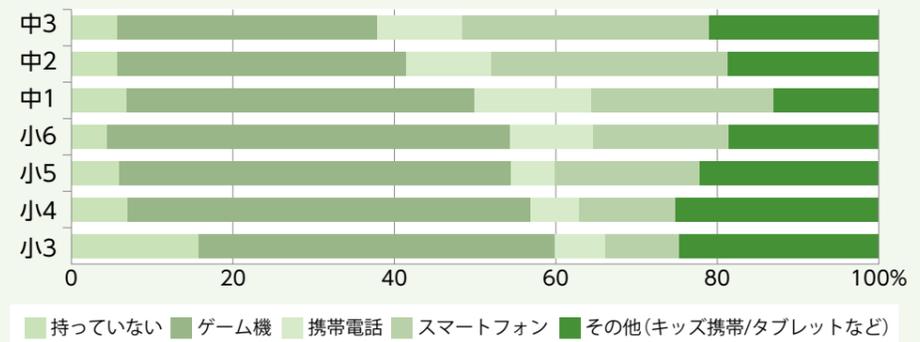
(平成26年度上半期、警察庁資料)

LINEやメールなどの返信が遅れると、「友達なのに・・・と言われる」「心配をかけてしまう」「仲間外れにされる」と思い、常に携帯やスマホが気になって、他のことが手につかなくなりがちです。友達とのコミュニケーションのツールとして、また、緊急時の通信手段として最適な道具であるはずの携帯やスマホなどが、子どもたちを危険な状態に陥れることのないように、見守っていきたいものです。

インターネットを活用した学習は、小学生でも多く取り上げられ、子どもたちにとって身近なものと感じる時代になりました。ゲーム機でも通信の機能が発達し、知らない人と会話をしたり、ゲームができたりするものもあります。

播磨町教育委員会では、毎年小学3年生から中学3年生までを対象に、携帯電話などの利用状況についてアンケート調査を実施しています。まずは、調査の結果をご覧ください。ご家庭での利用についてお考えください。

所持率



携帯電話などの使用についての約束

小学生の約束は、使用時間に関するものが多く、小学生でも高学年、特に中学生になると使用目的、情報セキュリティ、マナーに関するものが多くなっていることがわかります。しかし、約束を決めていても、だんだん守れなくなったり、いつの間になくなったりする家庭も多いようです。

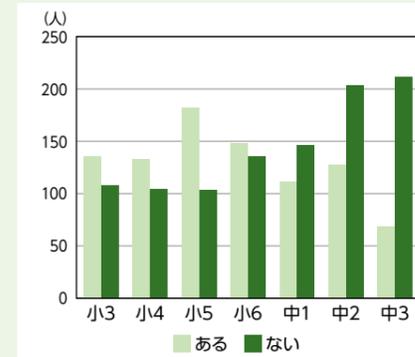


そのような中で、学校でも、みんなで「約束」をつくり、みんなで「守る」取り組みを進めているところ。中学校では、情報モラル講演会で篠原嘉一先生をお招きし、ネットの危険について学んだことをきっかけに、生徒会を中心にルールづくりの計画も始まりました。子どもたち自身が決めた「約束」を、ご家庭でも共通の「きまり」として話し、守れるように応援してあげてほしいと思います。

家庭で約束はありますか

小学生の約束

- ✓勉強してから、携帯・ゲームを使う
- ✓ゲームをするのは夜9時までに
- ✓ユーチューブや有料の所は開かない
- ✓お金のかかることはしない
- ✓すれちがい通信はしない
- ✓勝手にダウンロードしない
- ✓インターネットは親のいる所で
- ✓LINEで悪口を書かない
- ✓LINEのトップ画像に自分の写真は使わない
- ✓LINEにだれかを入れる時は保護者に言う
- ✓LINEで人に厳しい言葉を打たない



中学生の約束

- ✓リビングで使うようにする
- ✓外に持ち出さない
- ✓2時間までとする
- ✓ゲームをするときは、なるべくタイマーをかける
- ✓テスト1週間前からは使わない
- ✓個人情報は書き込まない
- ✓本当に仲のいい人だけアドレスを交換する
- ✓動画をネットに流さない
- ✓すぐに連絡をとれるようにしておく

生徒のつくった「きまり」(例)

- ①テスト1週間前からはスマホなど、インターネット機器使用禁止(必要なことは可)
- ②23時以降 使用禁止
- ③自分が送られていやなことは送らない
- ④知られたら困ることは絶対に書かない

児童・生徒のゆとりある生活の確保、心身のリフレッシュやスポーツ障害などの防止、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保のため、県教育委員会では新対策プランを策定し、「ノー部活デー」や「教職員定時退勤日」を実施しています。保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

●ノー部活デー

平日 週1日、休日 月2回以上

●教職員定時退勤日

週1回以上
※実施日は各学校で設定します。

▶問合せ 学校教育グループ
☎079(435)0545

- 保護者の皆さまへ
家族からの温かい助言や励ましは、子どもへのやる気をかき立てます。
- 一日の家庭学習時間のめやす
小学3・4年生 45分

小学3・4年生は、好奇心旺盛な時期を迎え、「やる気」「根気」が育つ時期です。一方、勉強することの難しさや、戸惑いといった苦手意識が芽生えるのも、この頃です。自信や意欲を持たせるような励ましが大切です。



●めざせ！自ら進んで、学習に向かう習慣を身につけよう！

「学ぶ力」「学ぶ姿勢」を身につけるために「家庭学習は、とても重要」【小学3・4年生①】

家庭教育コラム
子どもたちの
かがやく未来のために
—家庭学習の重要性—
播磨町家庭教育推進委員会

寒くても元気いっぱい

播磨幼稚園



3歳児にとって、初めてのなぜのこタイム。子どもたちは、体操をしたリマラソンをしたリして寒さに負けず元気いっぱい体を動かしています。「今からなぜのこタイムをするよ!」と言うと、「やったー!」と大喜び。最初は体操。友達とぶつからないように広い場所を見付け、エビカニクスやニンニンジャーの曲に合わせて体をいっぱい使って踊っています。次はマラソン。途中「疲れたー」「もう走れない」と言いながらも一生懸命に走り続けています。最後は、みんなでしっぽとり。自分のしっぽを取られないように逃げます。「〇〇ちゃんのしっぽとったー」「とられちゃった」と取っても取られてもニコニコ。なぜのこタイムが終わる頃には体がポカポカになったね。これからも寒くても体をいっぱい動かして外で遊ぼうね。



RUNランタイム記録会 蓮池小学校4年生

12月7日、RUNランタイム記録会がスタート。天候にも恵まれ、子どもたちは自身の記録更新を目指し、全力で走りきりました。4年生は、6分間にできるだけ長い距離を走ることに挑戦しました。業間休みや体育の時間に練習して、仲間と一緒に走ることの楽しさを味わい、自分のペースで走るための工夫を積み重ねてきました。

今年、特に意識して取り組ませたことは、自分なりの目標を持つことと去年の自分・昨日の自分よりも長い距離を走ることです。そんな中、「休まず毎回走る」、「金メダルの記録を狙ってみる」、「記録会で1番になる」、「蓮池ギネス記録を更新する」といったそれぞれの目標を掲げていたので、短い練習期間でしたが、高いモチベーションで記録会を迎えることができました。

記録会を終え、「緊張してしまって、思うように走れなかったけど、来年はいい記録にしたい」、「全力を出し切って、自分に勝つことができた」など、それぞれ達成感ある言葉を残していました。来年は7分間になりますが、新たな目標を目指し、さらなる体力・健康の向上につながることを願っています。



南っ子ふれあい祭り

播磨南小学校

今年も11月28日に南っ子ふれあい祭りが開催されました。この祭りはPTAの主催で行われており、いろいろなお店が出されます。射的や魚釣りゲーム、スーパーボールすくい、ストラックアウトなどの賞品ゲットゲームもあれば、フランクフルトやジュースも売られていておなかも満たされます。PTAの方だけでなく、先生もコーナーを担当し、スライム作りやフリフリダンスなどで盛り上げます。

また、子どもたちもお店を出しています。「なんなんいきいき」では、学習の1つとしてマドレーヌ作りに挑戦し、みんなの力で200個を焼き上げました。袋詰めや販売も自分たちで担当します。去年からお店を出していますが評判がよく、今年は30分もたないうちに完売してしまいました。



“播中魂”をみせたマラソン大会

播磨中学校

12月12日にマラソン大会を開催しました。日頃の練習の成果を存分に発揮するときです。当日は天候にも恵まれ、とても暖かく、男子は4.5km、女子は3kmを走りました。学校を出た後、喜瀬川沿いを北上し、蓮池小学校周辺を走るコースです。1年生にとっては初めてのマラソン大会だったので、スタートから緊張している様子が見られました。また、3年生は意気込みが感じられ、堂々とスタートを切り、学校を出ていきました。3年女子では歴代記録をぬりかえるなど、先輩として立派な姿を後輩たちに見せることができました。沿道では、たくさんの保護者や地域の方が応援してくださったので、生徒たちは力をもらいながら走ることができたと思います。熱烈な応援、ありがとうございました。

走り終えた後は、お待ちかねの「播中名物マラソンうどん」をPTAの方々も振る舞ってくださり、みんなでおいしくいただきました。長距離を走り終えた後の晴々とした生徒たちの表情に、私たち教師も元気をもらいました。



よく学び よく育つ

すくくと立つ

「竹」 萩原 朔太郎
光る地面に竹が生え
青竹が生え
地下には竹の根が生え
根がしだいにほそらみ
根の先より繊毛が生え
かすかにけむる繊毛が生え
かすかにふるえ。

かたき地面に竹が生え
地上にするどく竹が生え
まっしぐらに竹が生え
凍える節節りんりと
青空のもとに竹が生え
竹 竹が生え。

趣味で山歩きを始めて1年が過ぎようとしています。当初は健康と日々の喧騒から静かな時間を求めてといった軽い気持ちからでしたが、頭では分かっていたことですが、自然には、そここに

四季があります。しかし、同じ山を時を見つけて歩き続けると、四季の鮮やかな変化に否応でも気づきます。呆然と過ぎればただの森林の一部にしか過ぎない木々は、「あの曲がり角の榎の木」「あの坂道のアカマツ」と個性ある生き物へと変わります。1週間経てば1週間の変化があります。

人も木々もその意味では変わりがないのかもしれませんが、冬、紅葉から山は大きく変化します。落葉樹は葉を落とし、夏のつかつかとした「いのち」のゆるぎの季節から、静寂に満ちた季節を迎えます。

冬の山の木々を見入っていると、緑に茂ってわからなかったあの木々が、葉を落とし、実に凛とした姿に変容していることに軽い感動を覚えます。

そんな時、ふと思い起こした萩原朔太郎の詩です。

冬を迎え、寒々とした澄明な空間に立つ木、その姿はある種の気高さや人の気持ちを打つ健気さがあります。寒い朝、背筋をきりりと伸ばし、1歩外へ出てはどうでしょう。そしてすくくと立つ。子どもたちが寒空へ出かけてみると、私たちが自身、心があの木々のように。

教育委員会の職員を募集します

▶受付期間 1月26日(火)～2月9日(火) ※土・日曜日、祝日を除く。
▶問合せ 募集人数については、園児・児童の就学などにより変更します。詳しくは1月25日(月)から下記で配布する募集要項および町のホームページをご覧ください。
教育総務グループ ☎079(435)0533

職 種	応募資格	募集員数	試験日	備考
幼稚園教諭(臨時職員)	幼稚園教諭免許状を有する人、または平成28年3月31日までに取得見込みの人で、平成28年4月1日現在、20歳から59歳までの人	11人	2月14日(日)	幼稚園園児3～5歳児のクラス担任
幼稚園支援員(パートタイマー)	保育士・幼稚園・小学校・中学校教諭・養護教諭免許状のいずれかを有する人、または平成28年3月31日までに取得する見込みの人	11人	2月14日(日)	特別な支援を必要とする園児などの園での生活を支援する
学校生活サポーター(嘱託職員)	小学校・中学校教諭、養護教諭免許状のいずれかを有する人、または平成28年3月31日までに取得する見込みの人	14人	2月13日(土)	学級担任などと協力して学校生活全般の支援を行う
学校用務員(嘱託職員)	平成28年4月1日現在、20歳から59歳までの人	3人	2月13日(土)	小中学校での用務(外回りの用務を含む)を行う